



令和5年3月 病児・病後児保育室「いよっこすまいる」

暖かくて柔らかな日ざしや、草花などにも春を感じる季節になりました。今年度も残すところあと少しになりましたが、お子さまが4月からも元気で過ごせるよう、規則正しい生活を心がけていきましょう。

**令和5年度 登録受付について** (毎年度、登録が必要です。)

**3月1日(水)から登録受付開始**です。

※登録は、利用の前日までに病児・病後児保育室「いよっこすまいる」へお越しください。

### 1年間、健康に過ごせましたか？

お子さまと一緒に1年間を振り返ってチェックをしてみてください。チェックのできなかった項目は4月からの目標にしてみましょう。

- 早寝早起きができた
- 朝ご飯は毎日食べた
- 好き嫌いをせずに何でも食べた
- 食後は歯みがきをした
- 毎朝、うんちをした
- 外でたくさん遊んだ
- 外から帰ったら手洗い・うがいをした
- 友達と仲良く遊ぶことができた



こんな病気が見られます。

- ◆ 感染性胃腸炎 ◆ インフルエンザ
- ◆ 咽頭炎 ◆ 咽頭結膜炎 ◆ 花粉症

### 子どもの耳の聞こえチェック

耳の聞こえが悪いと言葉を覚えるのも難しくなります。「聞こえているかな？」と気になるときは以下を確認し、心配なときは受診しましょう。



- 習得する言葉は増えていますか？
- 音楽に合わせて体を動かしますか？
- 呼んだときに返事をしたり振り向いたりしますか？
- 話を聞くときに何度も聞き返したり、片方の耳で聞こうとしたりしていませんか？

### 中耳炎について

	急性中耳炎	しん出性中耳炎
原因	・かぜが原因で起こることが多く、耳の奥にある中耳の部分に炎症が起きる。	・中耳に炎症が起これり、リンパ液がたまったことによる疾患。 ・かぜや急性中耳炎の繰り返し、アレルギーによる鼻の炎症が原因のこともある。
症状	● 粘っこい、黄緑色の鼻水が続く。 ● 激しい耳の痛みがある。 (泣いたり、耳に手を当てたりする。) ● 高熱が出る。 ● 黄色い耳だれが出ることもある。	● 痛みはない。 ● 耳の聞こえが悪くなったり、微熱が出たりする。
対応・予防	・耳鼻科で診断を受ける。 ・痛みが激しいときは冷やす。 ・耳だれが多いときは、出てきた物だけをふき取る。 ・慢性化しやすいので、しっかり治すことが大切。	・耳鼻科で診断を受ける。 ・こまめに鼻をかむ。 ・乳幼児はかぜから中耳炎を起こしやすいため、日頃から、手洗い・うがいを心がける。 ・痛みがなく気づきにくいので、微熱や耳の聞こえが悪そうだと感じたら、早めに耳鼻科を受診することが大切。

# 耳の健康チェック

こんな症状が見られたら、耳鼻科に相談を

- 向かい合って話せば通じるが、背後から声をかけると返事をしない。
- テレビの音量を大きくしたり、近付いて見る。
- 会話をしていて、何度も聞き返す。
- 話しかけられてもぼんやりしたり、後から聞き返したりすることが多い。
- よく耳を触っている。



## 耳掃除の注意点

- ・まずは、子どもが耳に触られるのに慣れることから始めましょう。
- ・ゆったりとしたスペースで子どもを横向きに寝かせ、体勢を安定させましょう。
- ・綿棒を使用する時は、耳垢を奥に押し込まないようにしましょう。
- ・耳掃除は、耳の入り口から1~1.5 cmまでにしましょう。
- ・耳垢を取ることに終始せず、子どもがリラックスできることを心がけましょう。
- ・きれいに取れなくても、「じっとして偉かったね」などと声をかけてあげましょう。